

2024年度 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価 集計結果

公表日：令和7年3月4日

事業所名：アフタースクール シーグラスめむろ教室

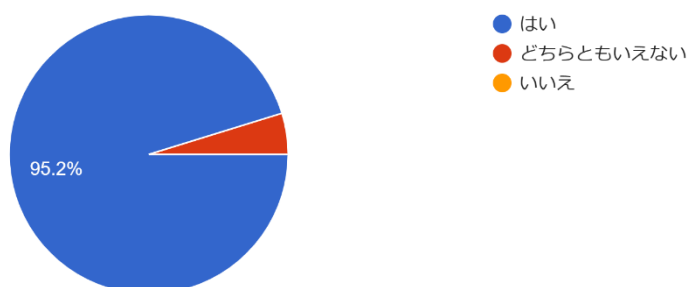
利用者数：25名 配布数：25名 回収：21名 回収率：84%

環境・体制整備① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか



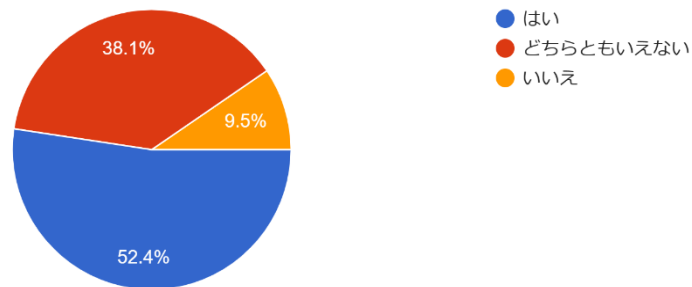
対応：静養室、活動室、パーテーションを利用して区切るなどスペースを活かしてより良い支援に繋がります。

環境・体制整備② 職員の配置数や専門性は適切であるか



対応：4月のおたよりで専門性を記載し、職員紹介をし、お知らせいたしました。
子どものニーズに合わせて職員を配置し、専門性の向上のため研修を受講しています。今後もより良い支援が出来るように努めます。

環境・体制整備③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか



《ご意見》

・階段が多いのでこの回答にしています。

対応:バリアフリーにするには、大々的なリフォームが必要になるため、現状では困難な状況にあります。手すりの活用や安全への声掛けを行って対応しています。

適切な支援の提供④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか



対応:放課後等デイ サービス計画に基づいた支援を行ない、毎月、支援内容について話し合いをしています。

適切な支援の提供⑤ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか

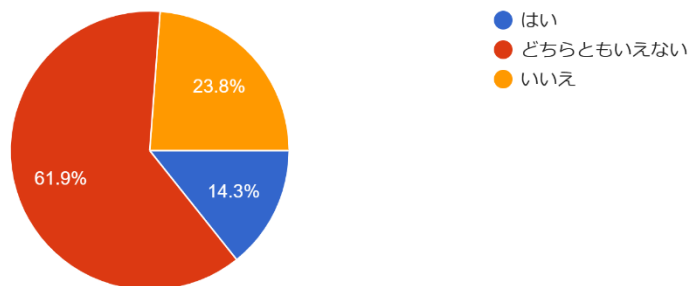


《ご意見》

・地域との連携のプログラムは地域のイベントとリンクしてとてもいいと思います。

対応: 日常的なプログラムと季節に応じたイベントを組み合わせるプログラムを計画しています。今後も地域の方々と交流を図る活動を取り入れながら、プログラムを考えていきます。

適切な支援の提供⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか



《ご意見》

・個人的に、大人数が苦手な子もいますし、先生方のサポートのもとゆっくりと社会性を学べるよさもあるので、必ずしも障害のない子と交流して活動を共にすることが適切な支援の提供の場とは思っていません。特に地域性からインクルーシブ教育が進んでいますので、学校で十分に障害のない子どもと活動する場は保障されていると思いますし、障害があっても放課後児童クラブや児童館にも通所している子もいるので、放課後ディサービスさんでこの役割を担わなくてもいいのかとも思っています。地域のイベント等に参加するプログラムの中では子どもに限らず地域の人と活動する場があつていいと思います。

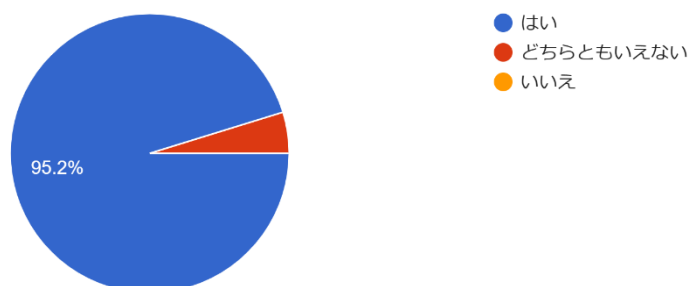
対応: 児童クラブや児童館との交流は行っていないですが、地域に出かけ、そこで地域の方々と交流できるようにしています。状況に応じて検討します。

保護者への説明等⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか



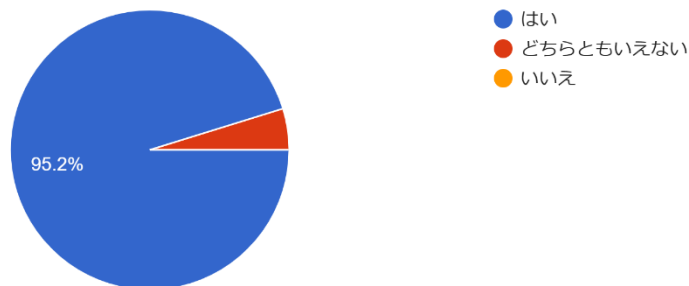
対応:変更があった際には、口頭と文書にてお知らせいたしました。今後も丁寧なご説明を心がけていきます。

保護者への説明等⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか



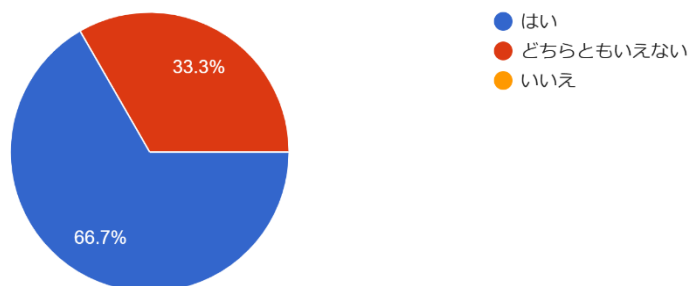
対応:その日の様子を連絡帳と送迎時にお伝えしています。また、LINE や電話でも追加でお伝えすることもあります。保護者の方からも学校やご家庭での様子を教えていただいています。

保護者への説明等⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか



対応: 気軽に何でもお話していただけるように努めます。

保護者への説明等⑩ 父母の会の活動や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

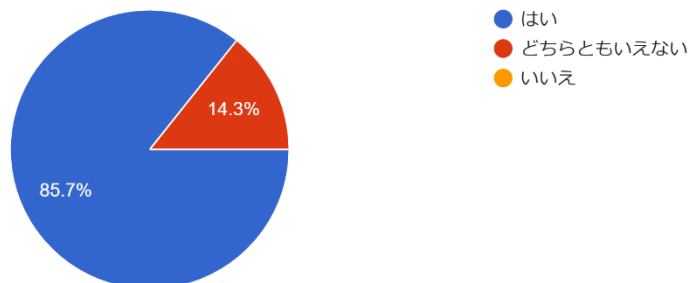


《ご意見》

・父母の会や保護者会が無いので、先生方主催のイベントで顔を合わせることがあります。

対応: 年に 2 回、保護者の方が交流できる機会となるよう、ご家族も参加出来るイベントを開催しています。今年度は、保護者の方だけの時間も設け、情報交換が出来るイベントを開催しました。今後もこのようなイベントを開催していきます。

保護者への説明等⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応しているか

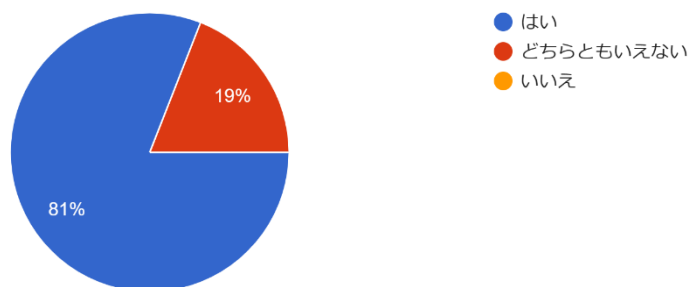


《ご意見》

・苦情等は思ったことが無いので、どちらともいえないを選択しました。

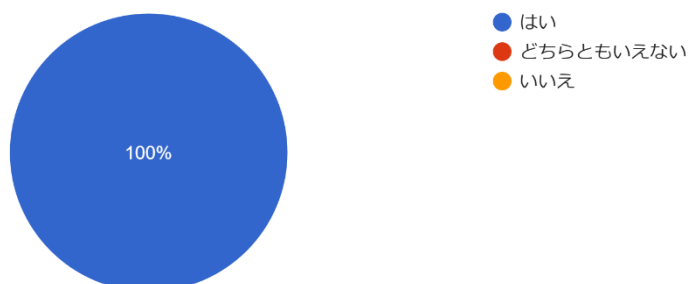
対応：苦情に限らず、ご意見を頂いた際には、迅速な対応、改善に努めています。

保護者への説明等⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか



対応：送迎時に直接お話しする以外に、LINE、連絡帳、電話等を活用し、保護者の方と連絡を取り合っています。子どもたちとは、気持ちや思いを聴き、意思疎通を図る支援に努めています。

保護者への説明等⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか



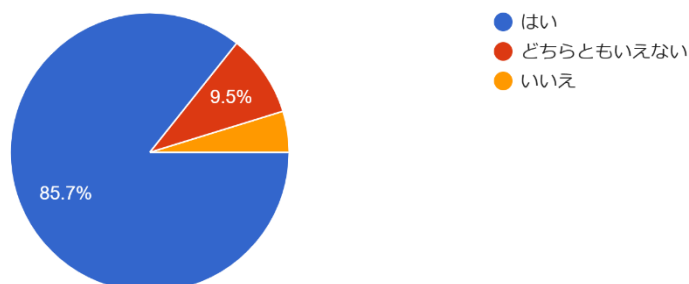
対応:保護者の皆さまには、毎月のおたより、活動予定、その他お知らせがある時はLINEでお知らせしています。
おたよりと活動予定はホームページにも掲載しています。
子供たちには活動予定を教室内に掲示し、お知らせしています。

保護者への説明等⑭ 個人情報に十分注意しているか



対応:個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、取り扱っています。
引き続き、注意して取り扱ってまいります。

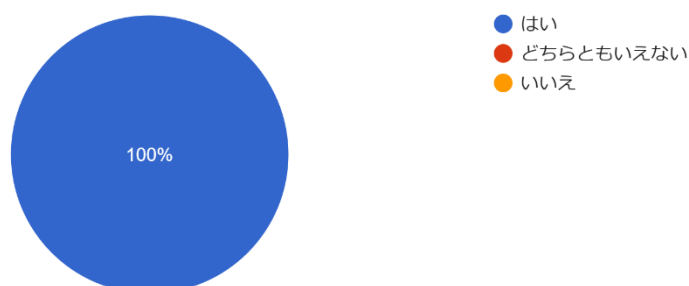
非常時等の対応⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか



対応: マニュアルの策定をしているものの、保護者の皆さまにマニュアルの周知はしておりませんが、緊急時に備え、避難場所、事業所の電話番号を改めてお知らせしました。

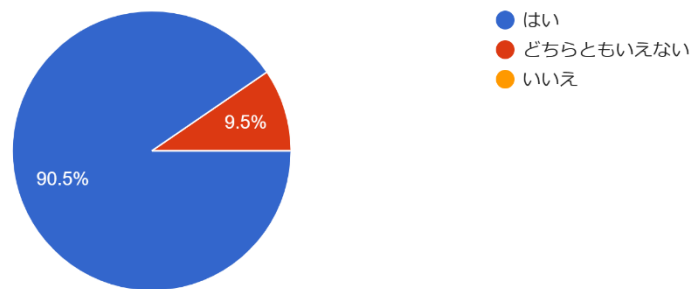
来所時には、体温測定をし、健康状態の把握を行っています。

非常時等の対応⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか



対応: 6月と10月に地震の避難訓練を、7月と11月に火災の避難訓練を行いました。行った後はおたよりでお知らせしました。

満足度⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか



《ご意見》

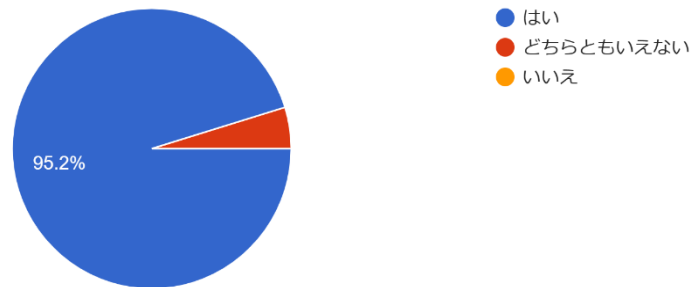
・行くのを嫌がりますが、みんなと楽しんで過ごしている話を聞きますし家でも本人から楽しかった話を聞かせてくれます。

対応:ここに来ることで何か1つでもやりがいを感じたり、楽しいと思える活動を一緒に探しながら提供していきます。

・小さいお子さんの泣き声や騒がしい声が苦手で、つらさを訴えることが多いです。

対応:安心して過ごせる場所を作り、どこで過ごすかを選択出来るように支援していきます。

満足度⑱ 事業所の支援に満足しているか



《ご意見》

・色々なイベント等を企画していただき、スタッフの皆さまには感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。これからも安全、安心、自分らしくいられる場の提供をどうぞよろしくお願いいたします。

・わが子にとって苦手な場面に出会うことがありますが、将来地域で生きていく事を考えると、色々な人と共に生きていくための工夫も身に着けて欲しいと思っているので、本人の特性を理解して頂きながら、本人の意思を尊重していただきながらの支援に大変感謝しています。ありがとうございます。

対応:安心して自分を表現出来るよう、色々な経験を積めるよう、これからも活動内容の充実を図り、一人ひとりに合わせた支援に尽力いたします。